

港区立図書館サービス推進計画（令和3年度～令和8年度）の進捗について

報告内容

港区立図書館サービス推進計画（令和3年度～令和8年度）に掲載している事業の進捗状況（令和5年度末時点）を報告します。

1 港区立図書館サービス推進計画に掲載している事業数

41事業

※事業名等の詳細は別紙1のとおり

2 各事業の進捗

進捗管理票（別紙2及び参考資料）のとおり

(1) 年次計画・成果指標を記載している事業（別紙2）

取組の年次計画及び成果指標を掲載している事業について、令和5年度末における進捗を記載しています。

なお、事業の取組や成果の進捗は以下の区分で示しています。

- a：前期3年間の目標を上回って達成した。
- b：前期3年間の目標どおり達成した。
- c：前期3年間の目標に到達しなかった。
- －：指標値を把握できない。

《進捗状況別事業数一覧》

進捗状況	a	b	c	－	計
事業数	1	2	0	0	3

(2) その他の事業（参考資料）

年次計画・成果指標を記載していない事業（別紙2以外の事業）について、令和5年度末における進捗を記載しています。

基本目標1 あらゆる人々の学びを支える資料や環境の充実とサービスの提供

施策	重点新規	事業名	計画書掲載頁	担当課	進捗管理票記載頁
(1)図書館資料の充実	-	① 多様な方法による資料の提供	36	図書文化財課	参考資料-1
	-	② 郷土・行政資料の充実	36	図書文化財課	参考資料-1
	-	③ 外国語資料の収集と活用	37	図書文化財課	参考資料-1
	重点	④ あらゆる人の学びを支える幅広い資料の収集	37	図書文化財課	別紙2-1
(2)利用者同士の交流の場の提供	-	① 利用者同士が交流できるスペースの工夫	38	図書文化財課	参考資料-1
	-	② 利用者同士の交流の機会となる事業の実施	38	図書文化財課	参考資料-1
(3)図書館の利便性の向上と安全の確保	-	① 資料の受取及び返却方法の拡充	39	図書文化財課	参考資料-1
	-	② 閲覧スペースの充実と座席予約システムの導入	39	図書文化財課	参考資料-1
	-	③ 感染症対策等を踏まえた安全管理・運営	39	図書文化財課	参考資料-1

基本目標2 子どもから成人に至るステップに応じた読書活動の推進

施策	重点新規	事業名	計画書掲載頁	担当課	進捗管理票記載頁
(1)本とふれあう環境づくり	-	① ブックスタート事業の推進	40	図書文化財課	参考資料-1
	-	② 年齢に応じた図書の推薦	40	図書文化財課	参考資料-2
	新規	③ 乳幼児期の子どもを対象にした取組の推進	40	図書文化財課	参考資料-2
	-	④ 小学生・中学生・高校生の各年代を対象にした取組の推進	40	図書文化財課	参考資料-2
	-	⑤ 異なる年齢の子どもたちの本を通じた交流の促進	41	図書文化財課	参考資料-2
	新規	⑥ インターネットを活用した事業の実施	41	図書文化財課	参考資料-2
(2)豊かな国際性を生かした取組の推進	-	① 外国語資料を用いた読み聞かせの実施	41	図書文化財課	参考資料-2
	-	② 国際理解・異文化理解の取組の推進	41	図書文化財課	参考資料-2

基本目標3 あらゆる人々が読書を楽しむための利便性の向上

施策	重点新規	事業名	計画書掲載頁	担当課	進捗管理票記載頁
(1)多様な利用者に対する支援	重点	① 電子書籍サービスの活用	42	図書文化財課	別紙2-1
	-	② 区の資料のデジタル化とホームページでの公開	42	図書文化財課	参考資料-3
	-	③ 来館困難な利用者への資料提供	42	図書文化財課	参考資料-3
	-	④ 図書館利用に障害のある方への読書支援	43	図書文化財課	参考資料-3
	-	⑤ 福祉施設や医療機関への団体貸出の利用促進	43	図書文化財課	参考資料-3
	-	⑥ 図書館利用のアクセシビリティの向上	43	図書文化財課	参考資料-3

施策	重点新規	事業名	計画書掲載頁	担当課	進捗管理票記載頁
(2)資料を活用した多様な学びの促進	-	① ビジネス支援のための情報提供の充実	44	図書文化財課	参考資料-3
	-	② レファレンスサービスの充実	44	図書文化財課	参考資料-3
	-	③ 講座講演会などの実施	44	図書文化財課	参考資料-4
	-	④ 資料を活用した展示の実施	44	図書文化財課	参考資料-4
(3)図書館の魅力や有用性を伝える広報活動の強化	-	① 図書館の魅力や有用性を伝える広報活動の強化	45	図書文化財課	参考資料-4
	-	② ホームページの強化	45	図書文化財課	参考資料-4

基本目標4 多様な主体との連携による図書館資料の活用と事業の展開

施策	重点新規	事業名	計画書掲載頁	担当課	進捗管理票記載頁
(1)学校図書館の支援推進	-	① 学校図書館との情報交換の促進	46	図書文化財課	参考資料-4
	重点	② 調べ学習の支援	46	図書文化財課	別紙2-2
	-	③ 授業カリキュラムに応じた支援の実施	47	図書文化財課	参考資料-4
	-	④ 障害に対応した読書支援	47	図書文化財課	参考資料-4
(2)社会教育施設等との連携の推進	-	① 専門図書館・大学図書館とのネットワーク化の推進	48	図書文化財課	参考資料-4
	-	② 子ども関連施設等への支援	48	図書文化財課	参考資料-4
	-	③ 郷土歴史館・みなと科学館との連携事業の実施	48	図書文化財課	参考資料-5
	-	④ 地域活動との連携の推進	49	図書文化財課	参考資料-5
	-	⑤ 大使館との連携事業の実施	49	図書文化財課	参考資料-5
	新規	⑥ 企業との連携	49	図書文化財課	参考資料-5
(3)区民の知識やスキルを生かした事業の展開	-	① ボランティアの育成	50	図書文化財課	参考資料-5
	-	② 区民の知識や能力を生かした図書館サービスの展開	50	図書文化財課	参考資料-5

<進捗状況の区分>
 a:前期3年間の目標を上回って達成した。
 b:前期3年間の目標どおり達成した。
 c:前期3年間の目標に到達しなかった。
 -:指標値を把握できない。

No.(基本目標-施策-事業)		掲載ページ	重点	新規	事業名	担当課		
1-(1)-④		37	○		あらゆる人の学びを支える幅広い資料の収集	図書文化財課		
事業・取組の内容						進捗状況		
質・量ともにバランスが取れた蔵書構成を図りながら、時代とともに変化するニーズに対応した体系的で幅広い資料の収集を進める。地域の特性を踏まえた個性ある蔵書の実現に取り組む。						b		
		前期3年間			後期	実績の評価(前期3年間)	事業の課題や改善が必要な事項	
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和8年度末			
取組目標	所蔵資料数	年次計画	1,300,000	1,315,000	1,330,000	1,375,000	全図書館で、計画的に資料を選定し購入した結果、前期3年間の目標を上回って達成した。	蔵書内容(バランス)満足度についてアンケート結果をみると、館により80%~87%のばらつきがあるため、各館の蔵書内容の分析を行う必要がある。
		実績	1,297,272	1,317,953	1,333,888			
成果指標①	蔵書に満足している利用者の割合	指標①	80%	80%	85%	90%	アンケートの結果、蔵書内容(バランス)に満足しているという回答ほぼ横ばい状態であり、前期3年間の目標に到達しなかった。	今後の取組
		実績	83%	81%	83%			
成果指標②	-	指標②	-	-	-	-		令和6年度開設の台場図書館では、台場地域の魅力を発信する資料を収集するなど、各館で地域の特性を踏まえた個性ある蔵書の実現に取り組んでいく。また、特設コーナーを設置するなど積極的な資料の紹介や、利用しやすい書架作りを実施する。
		実績	-	-	-	-		
成果指標③	-	指標③	-	-	-	-		
		実績	-	-	-	-		

No.(基本目標-施策-事業)		掲載ページ	重点	新規	事業名	担当課		
3-(1)-①		42	○		電子書籍サービスの活用	図書文化財課		
事業・取組の内容						進捗状況		
電子書籍が効果的に活用されるように、貸出状況を分析してタイトル数を増加させる。						a		
		前期3年間			後期	実績の評価(前期3年間)	事業の課題や改善が必要な事項	
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和8年度末			
取組目標	電子書籍所蔵タイトル数	年次計画	5,000	6,500	7,000	10,000	電子書籍サービス導入時に購入したタイトルの有効期限到達により、令和5年度はタイトル数が一時的に減少している。貸出数の多いタイトルは、単価が高い傾向にあることや洋書の単価が高くなっていることもあり、電子書籍購入予算を増額している。	電子図書館のトップページで紹介するタイトルは貸出数が多くなる。多くのタイトルが目に見えるような検索方法の工夫が必要である。また、令和5年度のアンケートでは、電子書籍サービスの認知率は58.9%となっており、更なるサービスの周知が必要である。
		実績	6,864	7,626	6,691			
成果指標①	電子書籍貸出タイトル数	指標①	5,000	7,500	10,000	40,000	貸出しタイトル数は指標を上回り、順調に増加している。	今後の取組
		実績	11,668	21,476	24,190			
成果指標②	-	指標②	-	-	-	-		電子書籍が効果的に活用されるよう貸出状況を分析し、利用者ニーズに合った電子書籍を購入する(令和6年度から電子雑誌の閲覧サービスも開始)。併せて特集ページの作成等タイトルの紹介や、電子書籍の特色を紹介するチラシを作成する等サービスの周知を行う。
		実績	-	-	-	-		
成果指標③	-	指標③	-	-	-	-		
		実績	-	-	-	-		

<進捗状況の区分>
 a:前期3年間の目標を上回って達成した。
 b:前期3年間の目標どおり達成した。
 c:前期3年間の目標に到達しなかった。

No.(基本目標-施策-事業)	掲載ページ	重点	新規	事業名	担当課			
4-(1)-②	46	○		調べ学習の支援	図書文化財課			
事業・取組の内容						進捗状況		
児童・生徒が自主的に調べることができるよう、図書館職員による出張講座等により調べ学習を支援する。調べ学習の成果を発表する場としてコンクールを開催する。						b		
		前期3年間			後期	実績の評価(前期3年間)	事業の課題や改善が必要な事項	
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和8年度末			
取組目標	調べる学習講座開催回数	年次計画	35	42	50	74	令和4年度までは新型コロナウイルスの影響もあり、開催回数が目標には達しなかったが、令和5年度は回数が増え、前期3年間の目標を上回って達成した。	学校での取組が実績に直結するので、図書館・図書文化財課から、調べる学習コンクールの目的や出張講座利用の説明し、積極的な働きかけをする。
		実績	14	37	68			
成果指標①	「港区図書館を使った調べる学習コンクール」応募作品数	指標①	850	1,000	1,200	1,500	新型コロナウイルスの影響もあり、令和4年度までは目標を大きく下回った。令和5年度は目標には届かなかったものの、前年度の倍以上の応募があった。	今後の取組
		実績	514	480	982			
成果指標②	-	指標②	-	-	-	-		応募が少ない区立中学校、私立学校へのアプローチも含めて、事業の周知を進めていく。
		実績	-	-	-	-		
成果指標③	-	指標③	-	-	-	-		
		実績	-	-	-	-		

その他の事業

No. (基本目標- 施策-事業)	掲載 ページ	重点	新規	事業名	担当課	計画に記載している 事業・取組の内容	実績			実績が計画と 異なる理由	前期3年間の評価 と事業の課題	今後の取組
							令和3年度	令和4年度	令和5年度			
1-(1)-①	36	—	—	多様な方法による資料の提供	図書文化財課	新たな資料提供の方法の導入について検討	11月に港区電子図書館をオープンした。	・電子書籍等の多様な方法による資料を提供 ・音楽の配信等について検討	・電子書籍等の多様な方法による資料を提供 ・電子図書館での雑誌閲覧サービスについて検討	—	多様な方法で図書館資料を提供した。	令和6年4月から、電子雑誌閲覧サービスを開始した。引き続き、新たな資料提供の方法について検討する。
1-(1)-②	36	—	—	郷土・行政資料の充実	図書文化財課	郷土資料・行政資料の収集及び活用	郷土資料及び行政資料の収集を継続し、郷土資料を展示	郷土資料及び行政資料をみなど図書館から三田図書館へ移転し、さらに充実させた展示を実施	郷土資料及び行政資料を収集し、充実させた展示を実施	—	資料の収集と展示を計画どおりに実施した。	今後も必要な資料を継続して収集し、利用者へ展示等により提供する。
1-(1)-③	37	—	—	外国語資料の収集と活用	図書文化財課	外国語資料の収集及び活用	多様な言語の外国語資料を収集し、講座等を実施	・多様な言語の外国語資料を収集し、講座等を実施 ・みなど図書館に多言語学習コーナーを設置	・多様な言語の外国語資料を収集し、講座等を実施	—	資料の収集と講座の開催を計画どおりに実施した。	引き続き、外国語資料の収集を行い、講座等を実施し活用する。
1-(2)-①	38	—	—	利用者同士が交流できるスペースの工夫	図書文化財課	利用者が交流しながら利用できる環境の検討	三田図書館にグループ学習室を整備	三田図書館で子ども向けスペースやグループ学習室の利用開始	三田図書館で子ども向けスペースやグループ学習室の利用継続	—	三田図書館の移転開設に伴い、子ども向けスペースやグループ学習室を整備した。	他館においても、既存の環境を工夫し、利用者が交流できる場づくりが出来ないか検討していく。
1-(2)-②	38	—	—	利用者同士の交流の機会となる事業の実施	図書文化財課	図書館でのコミュニティづくりの促進	おはなし会や読書会を実施	おはなし会や講座を実施	おはなし会や講座を実施	—	おはなし会や講座を実施し、利用者同士の交流機会を提供した。	利用者同士の交流を促進し、コミュニティづくりを進める。
1-(3)-①	39	—	—	資料の受取及び返却方法の拡充	図書文化財課	三田図書館に利用者が予約した資料を自ら貸出処理できる予約資料コーナーを設置	三田図書館に予約資料コーナーを設置	三田図書館で予約資料コーナー及び自動返却機の利用開始	三田図書館で予約資料コーナー及び自動返却機の利用継続	—	三田図書館の移転開設に伴い、予約資料コーナー及び自動返却機を設置したほか、ブックポストの増設について検討した。	令和6年度に、区民センター2か所及びいきいきプラザ4か所にブックポストを増設する。更なる、ブックポストの増設について検討する。
						貸出返却ができる区有施設及びブックポスト増設の検討	ブックポスト増設の検討	ブックポスト増設の検討	ブックポストの新たな設置場所や台数を精査し、次年度設置に向けて予算計上した。			
1-(3)-②	39	—	—	閲覧スペースの充実と座席予約システムの導入	図書文化財課	三田図書館に座席予約システムを導入し他館への導入について検討する。	三田図書館に座席予約システムを導入	三田図書館で座席予約システムの利用開始	三田図書館で座席予約システムの利用継続	—	三田図書館の移転開設に伴い、座席予約システムを導入した。	三田図書館での利用状況を参考に、他館への導入を検討する。
1-(3)-③	39	—	—	感染症対策等を踏まえた安全管理・運営	図書文化財課	危機に備え、速やかな対応をとれる態勢の整備	緊急事態宣言期間中に予約図書の郵送サービスを実施	感染症対策を行いつつ図書館サービスを提供	現状を把握しながら適宜、感染症対策を緩和し、図書館サービスを提供	—	新型コロナウイルス感染症拡大から収束まで、状況に合わせて郵送サービスや、感染症対策を実施した。	あらゆる危機に備え、速やかな対応をとれる態勢を整えていく。
2-(1)-①	40	—	—	ブックスタート事業の推進	図書文化財課	0歳児と保護者を対象としたブックスタート事業の推進	ブックスタート事業の継続	ブックスタート事業の継続	ブックスタート事業の継続	—	ブックスタート事業を通じて、0歳児が本に触れあう機会を提供した。	引き続き、ブックスタート事業を実施する。

その他の事業

No. (基本目標- 施策-事業)	掲載 ページ	重点	新規	事業名	担当課	計画に記載している 事業・取組の内容	実績			実績が計画と 異なる理由	前期3年間の評価 と事業の課題	今後の取組
							令和3年度	令和4年度	令和5年度			
2-(1)-②	40	—	—	年齢に応じた図書の推薦	図書文化財課	区立図書館が勧めるブックリストの作成・配布	年代別のおすすめ本リスト(リーフレット・ホームページ)を作成し、学校等に配布	年代別のおすすめ本リスト(リーフレット・ホームページ)を作成し、学校等に配布	年代別のおすすめ本リスト(リーフレット・ホームページ)を作成し、学校等に配布	—	年齢に応じたおすすめの本を紹介し、子どもの本選びや調べ学習の手助けを行った。	おすすめの本を紹介するとともに、手に取ってもらえるよう効果的な展示を行う。
2-(1)-③	40	—	○	乳幼児期の子どもの対象にした取組の推進	図書文化財課	「家庭読書」の支援	小学校新入生等に読書手帳を配布するとともに、おはなし会にあわせて保護者への読み聞かせ案内を実施	小学校新入生等に読書手帳を配布するとともに、子どもが保護者とともに楽しめるおはなし会や人形劇、工作会を実施	小学校新入生等に読書手帳を配布するとともに、子どもが保護者とともに楽しめるおはなし会や人形劇、工作会を実施	—	家庭での読書環境づくりを進めることができた。	令和6年6月から、生後6カ月～3歳児のいる家庭に図書館員が選ぶ年齢に応じたおすすめの本を自宅に無償で届ける絵本貸定期便を開始する。
2-(1)-④	40	—	—	小学生・中学生・高校生の各年代を対象にした取組の推進	図書文化財課	小学生を対象におはなし会や体験型学習講座の実施	小学生向けおはなし会を実施するとともに、さまざまな事柄を小学生が体験できる学習講座を実施	小学生向けおはなし会を実施するとともに、さまざまな事柄を小学生が体験できる学習講座を実施	小学生向けおはなし会を実施するとともに、さまざまな事柄を小学生が体験できる学習講座を実施	—	各年代を対象にした事業の実施により、読書活動の支援を推進した。	引き続き、各年代が参加しやすいように事業を実施していく。
						中高校生を対象に、書評合戦や懇談会の開催	中高生書評合戦や中高生懇談会を継続	中高生書評合戦や中高生懇談会を対面で実施	中高生書評合戦や中高生懇談会を対面で実施	—		
2-(1)-⑤	41	—	—	異なる年齢の子どもたちの本を通じた交流の促進	図書文化財課	幅広い年齢層が参加しやすい事業を実施することで子どもたちの交流を促進する。	こども読書週間、読書週間、夏休みなどに、幅広い年代が参加できる多様な講座を実施	こども読書週間、読書週間、夏休みなどに、幅広い年代が参加できる多様な講座を実施	こども読書週間、読書週間、夏休みなどに、幅広い年代が参加できる多様な講座を実施	—	事業に参加した幅広い年齢層の子どもたちが交流できる機会を提供した。	本を通じた子どもたちの交流を促進し、幅広い年齢層が参加しやすい事業を実施していく。
2-(1)-⑥	41	—	○	インターネットを活用した事業の実施	図書文化財課	図書館に来館しなくても参加できるよう、インターネットを活用した事業の実施	オンラインによる子ども会やビブリオバトルの開催	ビブリオバトルのオンライン配信	オンライン配信による事業を実施した。	—	図書館に来館しなくても参加できるよう、一部事業ではオンライン配信を行った。	インターネットで効率的に実施できる事業については、オンラインでの実施も含めて検討する。
2-(2)-①	41	—	—	外国語資料を用いた読み聞かせの実施	図書文化財課	外国語資料を用いたおはなし会の実施	英語によるおはなし会の継続	英語によるおはなし会の継続	英語によるおはなし会の継続	—	外国語資料を活用し、異文化に触れる体験ができた。	日本や世界の文化・歴史に触れることができる機会を提供する。
2-(2)-②	41	—	—	国際理解・異文化理解の取組の推進	図書文化財課	国際理解・異文化理解につながる資料の収集及び活用	外国の文化や日本の文化にふれるための資料を収集するとともに、展示等を実施	社会情勢及び外国の文化や日本の文化にふれるための資料を収集するとともに、展示等を実施	社会情勢及び外国の文化や日本の文化にふれるための資料を収集するとともに、展示等を実施	—	資料や展示を通して、国際理解や異文化理解の一助とすることができた。	多様な子どもの関心を促す資料展示、講演会や体験会を開催していく。
3-(1)-②	42	—	—	区の資料のデジタル化とホームページでの公開	図書文化財課	郷土資料及び行政資料のデジタル化	郷土資料や行政資料をデジタル化するとともに、電子図書館において公開	郷土資料や行政資料をデジタル化するとともに、電子図書館において公開	広報みなどのバックナンバーや、港区立幼稚園・小中学校の園・校歌の公開を開始	—	デジタル化と電子図書館での公開により、多くの人の目に触れることができた。	デジタル化する資料を精査し、公開を進める。

その他の事業

No. (基本目標- 施策-事業)	掲載 ページ	重点	新規	事業名	担当課	計画に記載している 事業・取組の内容	実績			実績が計画と 異なる理由	前期3年間の評価 と事業の課題	今後の取組
							令和3年度	令和4年度	令和5年度			
3-(1)-③	42	—	—	来館困難な利用者への資料提供	図書文化財課	図書館所蔵の本や雑誌を届ける宅配サービスの実施	ホームページやリーフレットなどにより宅配サービスの周知を継続	ホームページやリーフレットなどにより宅配サービスの周知を継続	ホームページやリーフレットなどにより宅配サービスの周知を継続	—	必要な人に制度を周知できた。	令和6年度より電子申請を開始した。引き続き、効果的な制度の周知に努める。
3-(1)-④	43	—	—	図書館利用に障害のある方への読書支援	図書文化財課	拡大読書器の提供や音訳ボランティアによる支援	拡大読書器は引き続き提供したものの、新型コロナウイルスの影響により対面朗読は依頼なし	拡大読書器は引き続き提供したものの、新型コロナウイルスの影響により対面朗読は依頼なし	各館に拡大読書器を設置 コロナが収束し、対面朗読の依頼が回復(32件)	—	障害のある方への読書支援を実施した。	引き続き、障害のある方への読書支援を実施する。
3-(1)-⑤	43	—	—	福祉施設や医療機関への団体貸出の利用促進	図書文化財課	対象となる施設・機関への周知活動	新型コロナウイルスの影響を考慮しつつ、高齢者施設等への団体貸出の周知の検討	新型コロナウイルスの影響を考慮しつつ、高齢者施設等への団体貸出の周知の検討	高齢者施設等については、区の関係部署等を通じた周知を検討	—	コロナウイルスの影響もあり、効果的な周知活動までには至らなかった。	引き続き、対象となる施設・機関への周知活動を行う。
3-(1)-⑥	43	—	—	図書館利用のアクセシビリティの向上	図書文化財課	施設のバリアフリー化の実施	・三田図書館移転開設 ・みなと図書館トイレ改修	シティハイツ港南等(港南図書館)の大規模改修基本計画の策定	三田図書館視覚障害者誘導用ブロック敷設工事	—	地域の特別支援学校(学級)の協議会に参加したほか、新型コロナにより中止していた「声の図書懇談会」を4年ぶりに開催し、障害のある方から図書館への要望等を伺った。	図書館利用に障害のある人々が利用しやすいように、施設の改修等に合わせ、施設のバリアフリー化など環境整備を進める。
						図書館利用に障害のある人々の利用拡大	図書館訪問受入や特別支援学校の運営協議会に出席	図書館訪問受入や特別支援学校の運営協議会に出席	図書館訪問受入や特別支援学校の運営協議会に出席 新型コロナにより中止していた「声の図書懇談会」4年ぶりに開催	—		
3-(2)-①	44	—	—	ビジネス支援のための情報提供の充実	図書文化財課	ビジネスに関する資料収集及び活用	新三田図書館のビジネス支援コーナーに配架する資料を収集し、開館後の活用方法を検討	ビジネスに関する資料の収集、講座の実施、情報発信を実施	ビジネスに関する資料の収集、講座の実施、情報発信を実施	—	資料の収集や講座の実施及び企業・市場情報データベースや業界紙を提供した。	ビジネスに関する講座の開催や資料の収集、産業振興センターと連携した情報発信を推進する。
						三田図書館にレファレンスコーナーを設置	企業・市場情報データベースの導入検討	・企業・市場情報データベースの提供開始 ・ビジネス支援専用レファレンスカウンターの運用開始	・企業・市場情報データベースの提供 ・ビジネス支援専用レファレンスカウンターの運用継続	—		
3-(2)-②	44	—	—	レファレンスサービスの充実	図書文化財課	レファレンスサービス事例数の充実	レファレンスサービス事例を充実させるための蓄積を継続	区立図書館ホームページで公開しているレファレンスサービス事例数の充実	区立図書館ホームページで公開しているレファレンスサービス事例数の充実	—	区立図書館ホームページで公開するレファレンスサービス事例を増やした。	令和6年5月から、図書館ホームページからレファレンスサービスの受付を開始するとともに、国立国会図書館レファレンス協同データベースに参加し、レファレンス事例をインターネット上で広く公開する。
						レファレンスサービス実施方法の検討	多様なレファレンスサービスの実施方法を検討	多様なレファレンスサービスの実施方法を検討	メールによるレファレンスサービスの実施を検討	—		

その他の事業

No. (基本目標- 施策-事業)	掲載 ページ	重点	新規	事業名	担当課	計画に記載している 事業・取組の内容	実績			実績が計画と 異なる理由	前期3年間の評価 と事業の課題	今後の取組
							令和3年度	令和4年度	令和5年度			
3-(2)-③	44	—	—	講座講演会などの実施	図書文化財課	知識や情報を発信する場として、講演会や講座の実施	多様な学びの機会を提供する各種講座を実施	・三田図書館の移転開設により収容人数が増え、多くの人が参加できる講演会や講座を実施 ・各図書館では各々の特色を出した講座等を実施	・三田図書館では、産業振興センターのホールを借りて規模の大きな講演会や講座を実施 ・各図書館では旬の話題など利用者の興味をひく講座等を実施	—	講座等の開催により、課題解決の支援や多様な学びの機会を提供できた。	引き続き、効果的なテーマを選定して講座を開催する。
3-(2)-④	44	—	—	資料を活用した展示の実施	図書文化財課	新しい資料との出会い、学びや気づきを得る機会として、資料を活用した展示の実施	図書館資料の特集展示を継続して実施するとともに、新たな展示を検討	時期に合わせて関連する資料を活用した展示、区内施設と連携した展示の実施	時期に合わせて関連する資料を活用した展示、区内施設と連携した展示の実施	—	展示の実施により、新しい資料との出会い、学びや気づきを得る機会を提供した。	引き続き、時期に合わせた展示や区内施設と連携した展示に取り組む。
3-(3)-①	45	—	—	図書館の魅力や有用性を伝える広報活動の強化	図書文化財課	SNSの活用など広報活動の強化	図書館及び教育推進部アカウントでのツイッターでの情報発信	港区役所LINE、図書館及び教育推進部アカウントでのツイッターでの情報発信	港区役所LINE、図書館及び教育推進部アカウントでのツイッターでの情報発信	—	図書館での行事等をSNSで発信している。	広報活動を工夫し、利用のなかった区民の利用拡大を図る。
3-(3)-②	45	—	—	ホームページの強化	図書文化財課	分かりやすく使いやすいホームページへの改善	トップページのリニューアル準備作業	トップページのリニューアルを実施	分かりやすいホームページの運用	—	トップページのリニューアルを実施した。	令和6年度からホームページの管理運営を指定管理者へ移行
4-(1)-①	46	—	—	学校図書館との情報交換の促進	図書文化財課	学校図書館運営の支援	学校図書館との情報交換を図るとともに、資料展示会や部門研修を開催	学校図書館との情報交換を図るとともに、資料展示会を実施	学校図書館との情報交換を図るとともに、資料展示会を実施	—	図書館事業との連携により、学校図書館の運営を支援した。	引き続き、連携事業を実施し、学校図書館の支援を行う。
4-(1)-③	47	—	—	授業カリキュラムに応じた支援の実施	図書文化財課	図書館の資料や人材を生かした授業カリキュラムに応じた支援	図書館見学や職場体験の受け入れを実施	図書館見学や職場体験の受け入れを実施	図書館見学や職場体験の受け入れを実施	—	図書館資料や人材を生かした支援を実施できた。	引き続き、授業カリキュラムに応じた支援を行う。
4-(1)-④	47	—	—	障害に対応した読書支援	図書文化財課	デージー図書、点字図書、さわる絵本等資料の充実	デージー図書、点字図書、さわる絵本、大活字本、LLブックなどの資料の整備	・デージー図書、点字図書、さわる絵本、大活字本、LLブックなどの資料の整備 ・リーディングトラックを展示し、使い方等を周知	・デージー図書、点字図書、さわる絵本、大活字本、LLブックなどの資料の整備 ・学校図書館全体連絡会でデージー図書等の説明を実施	—	障害やその他特性有無にかかわらず、児童・生徒が読書に親しむ環境を整備した。	デージー図書等の資料の充実を図るとともに、読書補助具の普及を推進する。
4-(2)-①	48	—	—	専門図書館・大学図書館とのネットワーク化の推進	図書文化財課	専門図書館・大学図書館との連携の推進	専門図書館・大学図書館との連携に向けた調査研究	専門図書館と連絡会や情報交換会を実施し、図書館ホームページに専門図書館の紹介ページを作成	・専門図書館と連携し、展示や専門図書館等をめぐるスタンプラリー等の事業を実施	—	専門図書館との連携を強化できた。	専門図書館・大学図書館と定期的に情報交換等を実施する。
4-(2)-②	48	—	—	子ども関連施設等への支援	図書文化財課	団体貸出や選書の支援など読書環境づくりを支援	団体貸出、訪問図書館サービスでのおはなし会により読書環境づくりを支援	団体貸出、訪問図書館サービスでのおはなし会により読書環境づくりを支援	団体貸出、訪問図書館サービスでのおはなし会により読書環境づくりを支援	—	子ども関連施設での読書環境づくりの一助とした。	施設と情報交換しながら、子ども関連施設での読書環境づくりを支援していく。

その他の事業

No. (基本目標- 施策-事業)	掲載 ページ	重点	新規	事業名	担当課	計画に記載している 事業・取組の内容	実績			実績が計画と 異なる理由	前期3年間の評価 と事業の課題	今後の取組
							令和3年度	令和4年度	令和5年度			
4-(2)-③	48	—	—	郷土歴史館・みなと科学館との連携事業の実施	図書文化財課	郷土歴史館・みなと科学館との連携	郷土歴史館・みなと科学館と連携した取組の検討	郷土歴史館・みなと科学館と連携した講座や展示を実施	郷土歴史館・みなと科学館と連携した講座や展示を実施 ・郷土歴史館・みなと科学館と連携した講座や展示を実施 ・みなと科学館ではおはなし会を開催	—	郷土歴史館・みなと科学館との連携した事業を行った。	郷土歴史館・みなと科学館と連携した取組を行う。
4-(2)-④	49	—	—	地域活動との連携の推進	図書文化財課	地域に密着した図書館の運営	・図書館地域交流会実施 ・総合支所との連携	・図書館地域交流会実施 ・総合支所との連携 ・地域の行事に参加	・図書館地域交流会実施 ・総合支所との連携 ・地域の行事に参加	—	地域の図書館として、総合支所との連携や地域交流会を実施した。	地域の行事に参加するなど地域に密着した図書館の運営を行う。
4-(2)-⑤	49	—	—	大使館との連携事業の実施	図書文化財課	大使館等との連携した事業の実施	・ハンガリー、フランス大使館と連携事業実施 ・資料の寄贈	オランダ、レソト王国大使館やEU代表窓口と連携した事業や展示の実施	オランダ大使館、マダガスカル大使館、EU(駐日欧州連合)と連携した事業を実施	—	各国大使館との連携事業や展示を実施した。	引き続き、大使館と連携を行う。
4-(2)-⑥	49	—	○	企業との連携	図書文化財課	企業と連携した講演会等の実施	・企業と連携した事業実施 ・企業と連携した事業の企画	企業等との今後の連携に向け、三田図書館主催の田町・三田情報交換会を開催	・三田図書館主催で地域企業が参加する「田町・三田情報交換会」を開催 ・地域企業と連携した事業を実施	—	図書館主催で企業等との情報交換会を実施し、参加企業との連携事業の実施につながった。	引き続き、地元企業等と連携した行事を実施する。
4-(3)-①	50	—	—	ボランティアの育成	図書文化財課	ボランティア育成や技術向上のための講座・講習会の実施	児童サービスボランティアを養成するための講座を実施	児童サービスボランティアを養成するための講座を実施	児童サービスボランティアを養成するための講座を実施	—	ボランティア育成のための講座を行った。	引き続き、ボランティアの技術向上のため、講座を実施していく。
4-(3)-②	50	—	—	区民の知識や能力を生かした図書館サービスの展開	図書文化財課	ボランティアによる図書館行事の実施	ボランティアの持つスキルを活用して、おはなし会等を実施	ボランティアの持つスキルを活用して、おはなし会等を実施	ボランティアの持つスキルを活用して、おはなし会等を実施	—	ボランティアの知識や能力を生かした図書館事業が実施できた。	引き続き、事業実施に際してボランティアを活用し、図書館行事を充実させる。